

高砂の尾の上の桜咲きに

けり外山のかすみ立た

すもあななび

中一三五

遙か遠くの高い山の峰の桜が咲いたなあ。  
里に近い山の霞はどうか立たないで欲しい。  
(百人一首 七三番 前権中納言匡房)